

平成25年度 都市整備部長「政策宣言」中間報告

都市整備部長 樋上博憲

○ 平成25年度重要事業

事業名	道路施設の総点検と適確な維持管理
目標	重要かつ貴重な社会資本ストックである道路施設の総点検を行うとともに、より快適で安全な交通環境を確保するため、損傷や老朽化の著しい路線の補修工事を進めます。また、橋梁等の重要構造物につきましては、長寿命化並びに耐震化工事を計画的に推進します。
進捗状況	現在、道路照明・道路案内標識・横断歩道橋の点検を実施しています。また、市道の舗装補修及び橋梁の長寿命化工事等はそれぞれの調査結果、計画に基づき工事を進めています。
今後の対応	道路施設の総点検の結果に基づき、計画的な維持管理を実施し安全・安心な道路交通の確保に努めます。

事業名	空き家対策の推進
目標	今後増え続ける、空き家対策として「(仮称)射水市空き家適正管理条例」を制定し、空き家の適正管理と有効活用を進めます。また、一方では、この条例の実効力を高めるための各種支援制度について検討します。
進捗状況	今年度中の条例制定に向けた準備を進めています。また、各種助成制度についても検討しています。
今後の対応	国会の議員提案による「(仮称)空き家対策特別措置法」の法案提出が見込まれることや、県が空き家対策ガイドラインを検討していることから、これらを反映した条例の作成を進めます。 また、各種助成制度についても、より効果の高いものとなるよう検討していきます。

事業名	都市計画道路の見直し
目標	近年、社会・経済情勢が大きく変化していることから、射水市の都市計画道路全33路線のうち、未着手区間を有する17路線について、事業の必要性や実現性等を総合的に点検・検証し、継続・廃止等、都市計画道路を見直します。
進捗状況	現況交通量から将来交通量の予測データを作成し、将来道路網に配分することで、見直し対象のうち廃止及び変更としている路線が将来道路網にどのような影響を与えるかを検証し、支障がないか評価を進めています。
今後の対応	都市計画道路見直し計画(案)を作成し、パブリックコメントの実施結果を踏まえ、平成26年3月末を目途に射水市都市計画道路見直し計画を策定します。